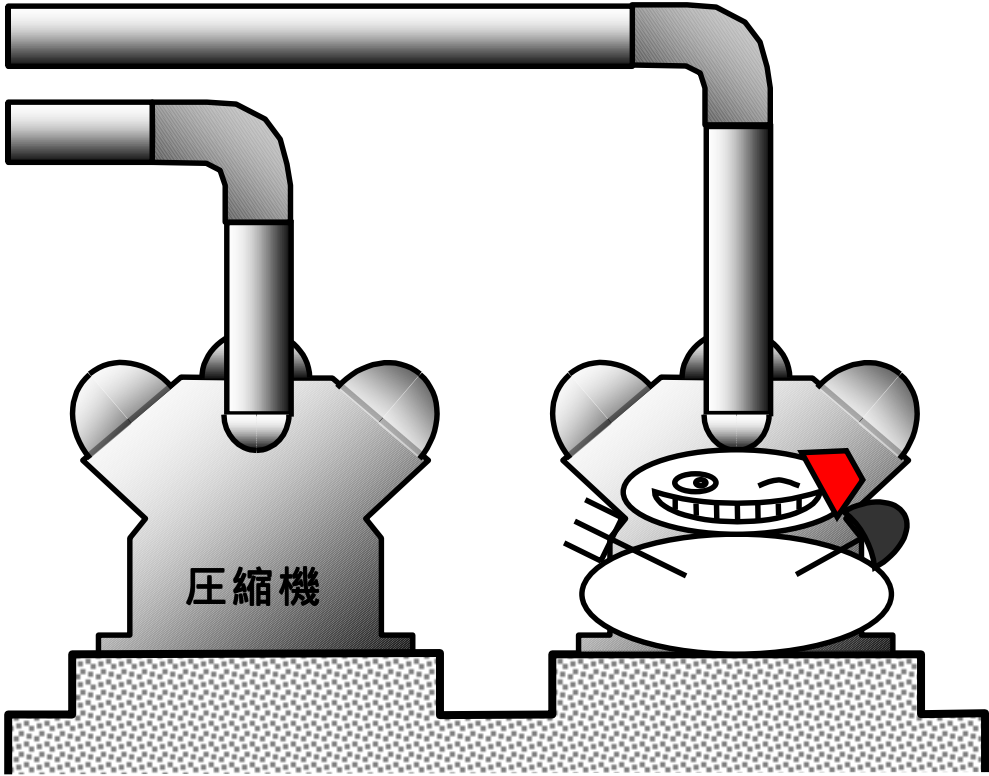
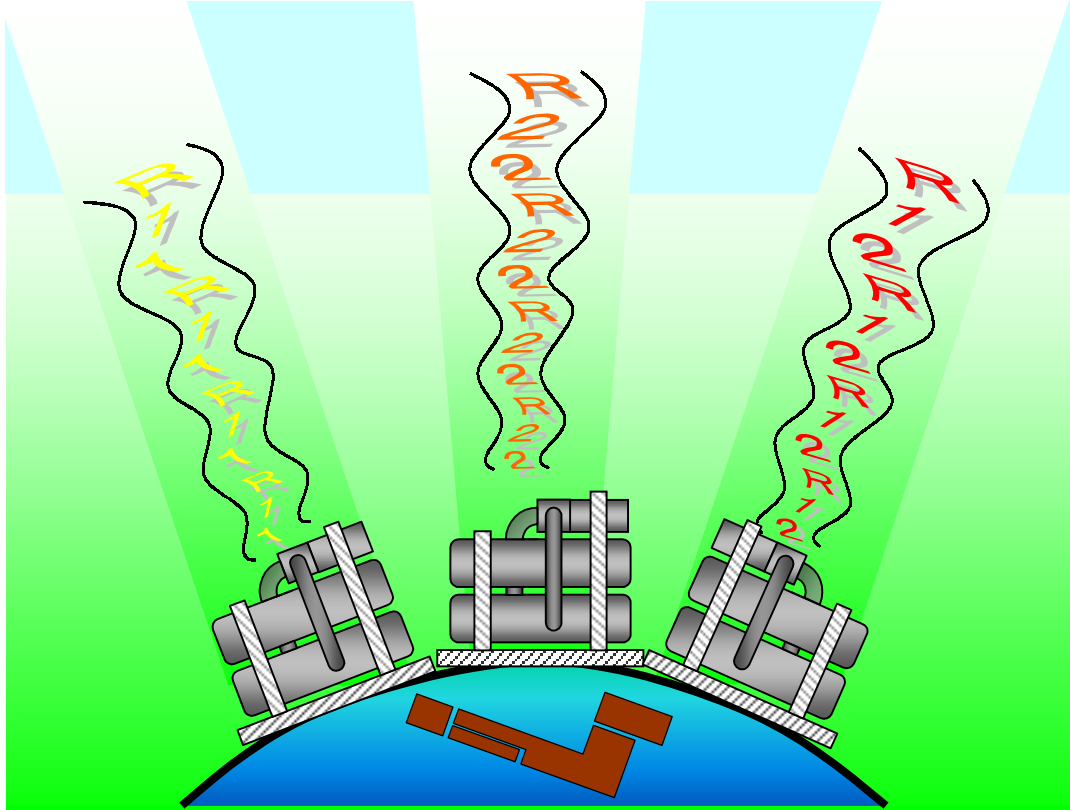


【事例 - 35】 冷凍事業所のヒヤリハット(5)

<p>内 容</p>	<p>不適切な条件による冷凍設備の運転で圧縮機に液バック</p>
<p>状 況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・アンモニア冷凍設備を運転していたところ、圧縮機のクランクケースに露がつき、冷たくなっていることを発見した。圧縮機に液バックが生じていたためであった。
<p>想 定 される 事 故</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・圧縮機の異常停止 ・液圧縮による圧縮機の破損 ・アンモニアの漏えい
<p>概略図</p>	
<p>対 策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・液バックを起こさないような運転条件の変更 ・圧縮機の異常停止や破損などの場合の対応マニュアルの作成と徹底

【事例 - 36】 冷凍事業所のヒヤリハット(6)

<p>内 容</p>	<p>冷凍設備の不適切な維持管理</p>
<p>状 況</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ R22 冷凍設備の冷媒配管から冷媒が漏れていることは承知していたが、設備が古く、漏えい試験に多額の費用が必要となるため、点検のたびに冷媒を補充して製造を続けた。
<p>想 定 さ れ る 事 故</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 冷媒の漏えいによる低圧遮断装置の作動 ・ 圧縮機の発停の繰り返しによる圧縮機用原動機の焼損事故 ・ 冷媒の漏えいによる地球環境への影響
<p>概略図</p>	
<p>対 策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 設備に異常がある場合は、早期に異常の原因を究明し、適切な処置を実施 ・ 地球環境に関する保安教育を実施